

特集●地域医療の現状と将来展望

わが国のプライマリ・ケア体制の歩みと到達点	自治医科大学教授	尾身 茂
わが国の地域医療政策の歩みと将来展望	九州大学大学院医科大学研究院医療システム学分野教授	信友 浩一
小児科医療体制の現状と将来展望	国際母子保健研究所	森 臨太郎
産科・周産期医療の現状と将来展望	宮崎大学医学部附属病院長	池ノ上 克
低蔓延に向けた結核医療システムの将来展望	山形県衛生研究所長	阿彦 忠之
地方都市の地域医療の現場—現状と将来展望	組合立諏訪中央病院長	濱口 實
大都市の下町最前線の地域医療の現場—現状と課題	医療法人社団順江会江東病院副院長	三浦 邦久
地域医療における保健所の役割	山口県宇部環境保健所長	恵上 博文
地域の公的病院の現状と課題	城西大学経営学部マネジメント総合学科教授	伊関 友伸
●視点		
現在の公衆衛生をどう見るか	東京都医師会	近藤 太郎
●新連載		
災害を支える公衆衛生ネットワーク	日本赤十字秋田看護大学看護学部看護学科	佐々木亮平
	公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター	岩室 紳也
笑門来健一笑いを生かした健康づくり	大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学	大平 哲也
健康で持続的な働き甲斐がある労働—未来の仕組みをつくろう	北海道大学環境健康科学研究教育センター	岸 玲子・他

あとがき

意外なことですが、本誌で「アルコール関連問題」についての特集を組むのは、2000年以降初めてです。保健所等の公衆衛生の現場にとっては、昔も今も重要な問題ですが、わが国全体としても、地方の取り組みとしても、たばこ(喫煙)対策に比べて「気合い」が入っていないかったように感じます。

たばこ(喫煙)問題では、受動喫煙防止のための法的規制(健康増進法など)、およびWHOの「たばこ規制枠組条約」の発効などが、期待した以上(?)の強い追い風となって、対策の厚みが増しました。公共の場所の禁煙化や喫煙率の低下などで、成果も上がっています。アルコール(飲酒)対策においても、法律に基づく社会的規制や国際条約などが必要と言われておりましたが、本号の中で繰り返し紹介されたように、WHOの「アルコールの有害な使用を低減するための世界戦略」が2010年5月に採択さ

れました。これは「歴史的な合意」と表現されるほどの戦略です。身近にいる保健所の保健師さんに聞いても、その周知度は極めて低かったのですが、本号を通じて、世界戦略の幅広い標的領域や、政策などへの関心が高まることを期待しております。それとともに、多岐にわたるアルコール関連問題への具体的な介入方法や、関係機関連携による予防活動などに拍車がかかることを願っております。

アルコール依存症者の治療・回復支援では、「素面(しらふ)のアルコール問題」と「否認」への対応が課題であるとの特集内・西脇先生のご指摘は、心に残りました。断酒会やAAといった自助グループなどの実践活動について、もっと紹介できればよかったかな……と思った次第です。これに関する「活動レポート」などがあれば、ぜひ本誌へご寄稿ください。(阿彦忠之)

公衆衛生(第76巻 第3号) 2012年3月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,520円(本体 2,400円 + 税 5%)

2012 年年間購読料(税込定価、送料弊社負担)：冊子版 28,800円、電子版/個人 28,800円、

電子版/共有 33,200円、冊子 + 電子版/個人 33,800円、冊子 + 電子版/共有 38,200円

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・能藤)：直通 TEL(03)3817-5718 FAX(03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL(03)3817-5659・5660 FAX(03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL(03)3803-3131

広告申込所：(株)メディカルブレン TEL(03)3814-5980 デザイン：デザイン・ブレイス TEL(03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2012, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高島毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長